

よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ 子



緑小だより

5月号

令和8年5月1日（金）

茅ヶ崎市立緑が浜小学校

緑が浜小学校の校長室は、登校する子どもたちを迎え、下校する子どもたちを送ることができる素晴らしい場所に位置しています。下校時に、校長室前で手を振り「にっこり」笑顔を見せながら帰宅する子どもたち。時には、窓際で少しおしゃべりを楽しんでから「また明日ね。」と歩いていく子どもたちの姿を見送っています。

授業の様子を見に行くと、じっくりと新出漢字の学習を進める姿、先生の話真剣に聞く姿、クラスの友だちと協力しながら学習ゲームに取り組む姿、どのクラスでも落ち着いて学習に向かっている子どもたちの姿が見られます。1年生を迎える会では、温かく、そして緑小の仲間として一緒に楽しもうという子どもたちの気持ちを強く感じました。4月、子どもたちは良いスタートをきっています。

《全体保護者会を終えて》

4月10日（金）全体保護者会は、「学校経営」についての私からの話をスタートに、それぞれの職員らしさが伝わる「教職員紹介」、「年間行事予定」、「子どもたちために」という思いを伝えてくださった「P.G.T.さんからのお話」と、充実した内容で終えることができました。保護者の皆様、ご参加いただきありがとうございました。ここでは、学校経営について、再度お伝えいたします。

◇学校教育目標◇ 【よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ子】

初代校長 角田明先生が掲げられた教育目標を引き継ぎ、学校経営を進めていきます。子どもたちには、始業式にて、「よく遊び」「じっくり学ぶ」ことの中で「正しく選ぶ」ことができる力をつけてほしい。」という思いを伝えてきました。



「目指す学校像」を右のように掲げ、学校経営を進めていきます。

今年度、特に力を入れて取り組んでいく目標を次のようにしました。

◇目指す学校像◇

- 子どもたちが
「明日もまた行きたい！」と思える学校
- 教職員が
「自分の力を発揮できる！」学校
- 保護者・地域の方が
「子どもたちを安心して通わせられる」学校

- 多様性を認め合い、支持的風土のある学校づくり「自分の思いを伝え、自分の良さを発揮できる」
- 主体的に学ぶ力の育成「子どもたちの問いからはじまる授業づくり」
- 緑小職員のチーム力の育成「子どもたちをチームで育てる」
- 専門機関との連携「多様な面から子どもたちを支えていく」
- 家庭・地域との連携

学校・家庭・地域のかで

大好きな緑が浜小学校 をつくりましょう！